

NO.15	団体名	中山道間の宿 新加納まちづくり会		
助成金種類 事業名		まちづくり助成<2年目> 新加納地区の文化・歴史遺産を次世代に継承する事業		
事業概要		地域の子供からお年寄りまでの各世代が気軽に参加でき、新加納地区の文化・歴史遺産を学習できるイベントとして新加納地区ふれあいセンターで歴史パネル展及び歴史講演会を開催する。		
事業費総額		364,886 円	助成金額	120,000 円
主な経費内容		先進地視察・見学旅費、かわら版印刷代、事務消耗品代、歴史パネル製作代		
<p>●実施内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 歴史パネルの作成 【内容】新加納陣屋公園に展示する歴史パネル 10 枚を作成した。 2. 先進地視察 【日時・場所】11/15～16 石川県野々市市、安宅閣など 【参加人数】6 人 【内容】野々市市役所を訪問し、新加納陣屋の旗本であった坪内氏の先祖、富樫氏に関わる野々市市中央公園「ののいち椿館」、野々市市ふるさと歴史館等を案内していただいた。 3. かわら版発行 【内容】A3 サイズのかわら版 1000 枚/回を、12 月・3 月の計 2 回、新加納全世帯に配布した。（「広報かかみがはら」の配布に合わせて配布していただけるよう、自治会に交付した。） 4. 歴史パネル展・歴史講演会 【日時・場所】10/14 13:00～15:00 新加納地区ふれあいセンター 【参加人数】50 人 【内容】新加納の歴史紹介と共に、歴史パネル展示を行った。 5. 歴史パネル展・民話伝承会 【日時・場所】2/22 13:00～14:00 新加納地区ふれあいセンター 【参加人数】90 人 【内容】浜見町・日吉町の子供会との「民話伝承会」で子ども向けゲームとパネル展示を行った。 				
<p>●成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史パネル展では、自分たちの住んでいる新加納の歴史を学ぶことができ、子供たちに地域の文化や歴史を伝えていくための良い機会になった。 ・かわら版には地域情報、話題を取り入れてお年寄りから子どもまで読みやすい工夫をしており、新加納地域での住民のコミュニケーション活性化に役立っている。 ・先進地視察は、歴史パネルの新しいテーマについて大変参考になった。 ・時期の変更はあったものの、計画した予定は順調に推移し、時々課題については解決することができた。今後は新たな問題及び課題が発生の都度、解決に向け対策を講じていく。 				
<p>●団体の活動目的・目標</p> <p>文化的で歴史的な趣のある安心・安全のまちとしての新加納地区の文化・歴史遺産を次の世代に、学習し継承していくことを目的に、主に地域の有志が中心となって設立した。</p>				

